

事業報告書

事業名 ロンドンオリンピック銀メダリスト平野早矢香氏卓球講習会



1 実施団体

青梅市卓球連盟

2 担当課

オリンピック・パラリンピック担当、社会教育課

3 実施時期

平成30年8月5日 ほか

4 参加者

255人

5 実施場所

市立霞台中学校体育館 ほか

6 事業の目的

ロンドンオリンピック銀メダリストである平野早矢香氏の生の声、プレー等を通じて、オリンピックレガシーのムーブメントを起こし、2020年東京オリンピック・パラリンピックの機運醸成を図ること

7 役割分担

・団体の役割

イベントの事前準備、当日の運営全般

・担当課の役割

会場校への協力依頼文書の提出、当日会場に設置する横断幕の作成、市長日程調整等

8 事業の効果（どのような地域課題が解決できたか）

ロンドンオリンピック銀メダリストである平野早矢香氏の生の声、プレー等を通じて、オリンピックレガシーのムーブメントを起こし、2020年東京オリンピック・パラリンピックの機運醸成を図ることができた。

また、お楽しみ企画として、平野氏直筆サイン入りの色紙等が当たるお楽しみ抽選会を実施し、会場は大いに盛り上がりました。

さらに、後日、当日の講習会の様子を写真入りの報告書という形で市役所本庁舎2階の市民活動PRコーナーおよび総合体育館で掲示し、参加者以外にも当日の様子を伝えることが出来ました。

9 目標達成

事業の目標：

平野早矢香氏の講演、プレー等を肌で感じることで、卓球というスポーツを通じて、2020年東京オリンピック・パラリンピックへの興味・関心を持ってもらうこと。

また、子どもたちに同氏の意識・心構えを伝え、壁にぶつかった時、苦しい時に負けない心を持ってもらうこと。

目標の達成具合：

おおむね達成することができた。

10 事業の実施内容

平野早矢香氏による卓球講習会およびその後の実施報告書の掲示

11 実施団体と担当課の事業評価

4 はい 3 どちらかといえば「はい」 2 どちらかといえば「いいえ」 1 いいえ

調査項目	団体	担当課
(1)事前の話合いを十分に行い、役割分担は明確になっていた	4	4
(2)事業に最もふさわしい協働形態が選択された	4	3
(3)協働の役割分担は適切だった	4	3
(4)協働相手は適切だった	4	3
(5)対等な立場での協力関係を築けた	4	4
(6)協働相手の自主性・自立性は尊重された	4	4
(7)事業実施は円滑になされた	4	4
(8)設定した目標が達成された	3	3

(9)協働で行うことにより効果がある事業だった	4	2
(10)今後の課題と改善策をお互いに話し合った	3	2

12 まとめ（今後の課題や改善点など）

・団体側

目標についてはおおむね達成することができた。講習会実施後にも非常によかったとの意見が参加者から多数入り、連盟として実施をする事ができてよかったと考えています。来年度以降も実施してほしいとの声が多くあったので、同様の事業を続けていけたらと考えています。

反省点としては、当初平野早矢香氏が獲得したオリンピックメダルや使用した用具の貸与を受け、実施報告書と合わせて展示をする予定でしたが、相手方からの許諾を得ることができず、実施報告書のみの展示となってしまったことです。

13 その他

特になし